

研究課題名	食道小病変に対する Under-gel 下内視鏡的粘膜切除術の前向き・後向き研究
研究期間	2026年 4月 15日 ~ 2027年 3月 31日
研究の対象	2022年 1月~2026年 12月の間に広島大学病院消化器内科で通常診療として行われた、15mm 未満の食道表在癌に対する内視鏡的粘膜切除術の症例
研究の目的・方法	<p>研究目的：15mm 未満の小径食道表在癌に対して行われた、消化管内視鏡用視野確保ゲル（ビスコクリア）を用いた内視鏡的粘膜切除術（EMR）の治療成績および安全性の実態を明らかにすることです</p> <p>研究の方法：本研究では、当院において通常診療として行われた、15mm 未満の小径食道表在癌に対する内視鏡的粘膜切除術の症例を対象とします。研究対象者の診療録（カルテ）に記載された診療情報を使用し、手技時間、一括切除率、病理学的所見、合併症の有無、鎮静薬使用量などについて解析します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報：年齢、性別、病歴、内視鏡所見、病理検査結果、血液検査結果、画像検査結果、手技時間、合併症の有無、鎮静薬使用量</p> <p>試料：本研究では、血液、尿、手術または内視鏡治療により摘出された組織等の生体試料は使用しません。</p> <p>試料・情報の管理責任者：広島大学病院消化器内科 教授 岡志郎</p>
利用または提供を開始する予定日	2026年 4月 15日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学病院消化器内科 教授 岡志郎</p>
その他	<p>本研究に用いられた情報は、将来別の研究に利用する可能性があります。これを二次利用と言います。</p> <p>二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。</p> <p>その際は、広島大学情報公開ホームページ（https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx）へ、その情報を掲載し、拒否の機会を保障します。</p>
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による

不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。

また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 消化器内科

担当者：宇田昂弘 ト部祐司

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

電話番号：082-257-5465